



題字 原田 親

No. 987

2022/12/15

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒111-0953  
東京都台東区浅草橋2-2-5  
浅草橋ビル5階  
電話 03(5829)2146(代)  
FAX 03(5829)2141  
http://www.jcf.or.jp  
E-mail:nicchu@jcf.or.jp  
URL 00119-1-23376

日中友好協会  
岡山支部  
〒709-0034  
岡山市北区下伊福  
西町1-53 民生会館1F  
TEL/FAX 0861 250-1806

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-0031  
倉敷市福江町東33461-41  
TEL/FAX 0861 451-7800

日中友好協会岡山支部ホームページ  
<http://rzhongyouhao.iinaa.net/>  
メールアドレス  
nicchuokayama@yahoo.co.jp



## 12月3日(土) 第12回中国百科検定が行われました。

真田 紀子

場所は国際交流センターでした。当日の受験者は8人です。監督は竹内さん、補佐は犬飼さんです。

試験後に、参加者の皆さんにお話を聞きました。

宇野さん：再挑戦ですが、準備ができていなくて…

田中さん：理事をしているので、その流れで、受験しています。

岡田さん：太極拳を長年やっているの、中国のこともっと知りたいと思っっています。中国語も勉強したいのだけど、何回か挫折して、…

河井さん：受験することになっていることを、つい最近知りました。家の夫が勝手に申し込んでいて、自分は受験しないの、どうかと思うでしょ。でもまあ人数が多いほうがいいでしょ。

小川さん：特級の「政治・経済」を受験して、今自己採点をして見たところ、何とかいけると思う。

森永さん：一か月ほど、しっかりと勉強しました。やりましたから、大丈夫。

長嶋さん：小川さんに誘われて、受験しました。中国の風俗・習慣・文化に興味がある。

出来はまずまずだと思うけれど、映画がわからない。

宇野さん：2級3回目ですが、あまりできなかった。

田中さん：歴史が難しい。中国旅行に行きたいですね。

岡田さん：歴史・世界遺産に興味がある。資料をもらえれば勉強出来るかな。

小川さん：今回合格すると、もう受ける級がないので、特級総合のようなのを作ってはどうか。

森永さん：中国とのかかわりを考えてみる。次回も受けますのでよろしく。

長嶋さん：私もまた、受けようと思えます。

真田：テキストと問題集を格安で売っていただけます。

真田：テキストと問題集を格安で売っていただけます。

真田：テキストと問題集を格安で売っていただけます。



## 中国百科検定

小川涼子

12月3日の中国百科検定を受けた。特級の政治経済で、わたしはこれに受ければ3級から特級4科目まで全部とれたことになる。…なる、はずだ。

実は、第7回るときに受けた特級歴史の認定証がない。記憶の中では受かったことになっているのだが…事務局に問い合わせれば教えてくれるだろうか？

それはさておき、今回の政治経済の出来栄は、かなり微妙である。自己採点したところ、完全な間違いが7問、正解と、たぶん正解が33問。○付けする人が優しいか厳しいかで合格が変わるのではないかと思う。

合格して欲しいの、もちろんなんだけれど、合格したら終わっちゃうしなあと、合格してなくてもいいみたいな気持ちもある。

岡山支部で一人目に3級から特級まで全部合格したのは6月に亡くなった小林軍治さんで、全部合格した」と聞いたときとても悔しかった。彼を超えるには、あとさきになってしまいうけども、初級を受けて、本当の全級制覇をするくらいしかない。

特級の政治経済が受かっていることと、歴史を合格している証明をすることが先だけども。

## 小林軍治さん羽出木に眠る

11月5日久米南町羽出木で片山潜碑前祭が行われた、同時に岡山県日本共産党員の墓合葬式も行われた。第30回の合葬には小林さんを含めて13名で合計の数は538名になりました。日中友好運動と平和と民主主義のために奮闘した小林さんの来世はきっと天国が待っていることでしょう。ウンとペテンの悪政をつづけ凶弾に倒れた元首相の来世はどんなものでしょうか？

久米南町羽出木について片山潜さんは過去30余年間全国各地、欧米めぐったが、どれもまだかつてふるさとの秋景色のごときに出会わない、美作の秋は真に清浄無垢で新鮮にして満ちるようである。なんともいえない程愉快である。」と語っている。1914年55才で日本を出国して以来死ぬ迄帰れなかった無念がそういわせたのだろう。私から見ればなんということもない山村風景にみえるが、その後法然上人の生誕の地誕生寺で懇親会が行われた。

河井 伸士

## 中国からおかやまに来て

### 自己紹介

劉樊艶(リュウ ハンエン)と申します。中国の江蘇省から来て今岡山大学で留学しています。専門は言語学です。日中友好協会岡山支部で日本の方と一緒に中国語を勉強しています。この機会です。多くの日本人と付き合いができて、教科書と違う日本文化を勉強することが出来ました。例えば、真田さんという方に日本の居酒屋に連れて行っていただき、普段とは違う日本人の姿を見ることができました。また、この間コロナの影響で、生活も研究も順調に進んでいなかったです。このようなところ、日中友好協会の小川さんに誘っていただき、月一回で日中友好協会の太極拳活動に参加しています。おかげさまで体が鍛えられて精神もだんだん強くなり、今でも続いているコロナの影響に左右されず学業や生



中国語講座老師 劉 樊 艶 さん

活に対して前向きに頑張るようになりました。卒業の後は、日本で学んだことを活かして、日本語教育の道に進みたいと考えています。日本語教育を通して、一層日中の文化交流に貢献できる道筋を示唆することができればと考えています。さらに日本語教育だけでなく、日中友好活動などにも携わって、日中両国民間の融和、日中平和友好の推進などの分野でも尽力したいと思っています

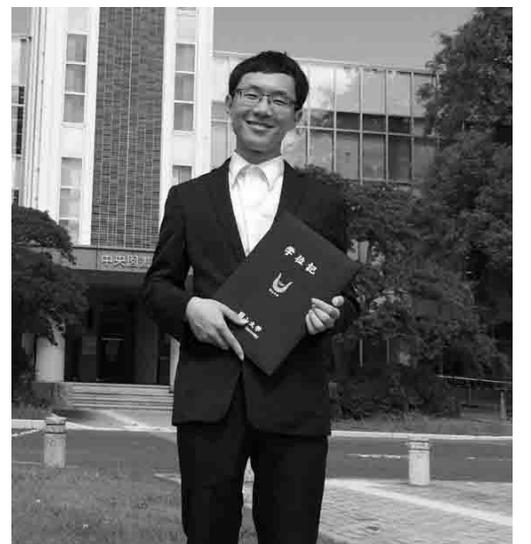
## 岡山での生活

岡山大学の姫 宇恒(きょうこう)です。今は博士後期課程に在籍し、博士号の取得を目標として頑張っています。私は中国の青海省で生まれ、小学1年の時、家族と一緒に広東省に引っ越ししました。中国の北と南の地域でそれぞれ長く生活したので、異なる文化の生活を経験できました。大学を卒業して、東京台東区の早稲田文化館という日本語学校で一年間勉強し、岡山大学のプレマスターコースに入學しました。

その後は修士課程、博士課程に進学し、今年岡山に来てからの7年目で、充実した毎日を送っています。修士課程までは、主に学校での生活を中心にして、アルバイトや授業外の活動はほとんどしませんでした。

ジョギングが好きで、暇な時はよくアパートの近くの川に沿ってジョギングしていました。博士課程に入ってから、日本の文化、生活をさらに知りたいと思って、アルバイトや日中友好交流会などに参加しています。そのおかげで、日本の文化についていろいろなことを知ることができました。

将来は中国で、日本語の先生になりたいと思っています。日本語を教えながら、日本の文化をたくさんの人伝えたいと思っています。今はこの目標を実現できるように、日本語の歴史、日本の文化について勉強に励んでいます。



姫 宇恒(きょうこう)さん

## 望年会

コロナ禍でこの2年ほど望年会が出来ていませんでした。今年も以前のような大人数では無理で、百科検定の打ち上げを兼ねて餃子酒場チャオズ 岡山本町店で行いました。



次回の新聞発送作業は12月27日(火)午前10時半から

民主会館2階で行います。

前回お手伝いくださった方で

飼井田内井  
犬河真竹坪